

# 餃子で交流プロジェクト

ボランティア

地域交流

国際交流

[ 代表者 ] 教育学部人間環境教育課程 3年 王明江

## [ 連携先 ]

水戸市国際交流センター、水戸市民の方々

## [ 参加者 ]

王明江（教育学部・3年）

原田大志（教育学部・3年）

高蓮姫（人文学部・2年）

## [ プロジェクトの成果 ]

今回のプロジェクトでは、2回の餃子講座と餃子パーティーを行いました。2回の講座では合わせて45人が参加しました。また、餃子パーティーは定員100人のところ150人もの申し込みがありました。餃子パーティー当日は94人（うち大人66人、小人28人）が参加しました。

(1) 特筆すべき成果を上げた事項について、その内容及び原因・理由

餃子講座と餃子パーティーの後、いろいろな反響がありました。地元の公民館での「餃子づくり講座」の依頼があったり、小学校教諭から「子どもたちにも体験させたい」という感想がありました。また、餃子パーティーで行ったアンケートでは約9割の方が満足し、「また来年もやってほしい」「次の講座には是非参加したい」などの声もありました。この理由に、中日会の活動による宣伝効果が高かったことが大きく関係していると思われます。大学以外でも公民館や水戸国際交流センターなどと連携して活動を広めていきました。また、NHKの全国放送の「いと6県」のキャンパス探検というコーナーにも出演させていただきました。そのほかにも茨城地上デジタル放送にも2回出演しました。

(2) 思ったような成果を上げられなかった事項については、その内容及び原因・理由

餃子パーティーの定員を100名に設定したところ、予想以上に子どもの参加者が多くスペースが余っていました。まだ20人は会場に入れたかもしれません。また、地域住民の方々との交流という点では、餃子講座では十分なコミュニケーションがとれて内容的にも充実していましたが餃子パーティーでは人手が不足し一部交流ができなかったところがありました。

(3) 地域の方々から寄せられた意見・感想

餃子パーティーではアンケートを行い、50人分のアンケートが集まりました。「非常に満足した」が70%「満足した」が18%「普通」が8%という結果でした。「また参加したい」が94%「中国文化に興味がある」が86%でした。

(4) このプロジェクトにより、得られたメリット・デメリット

メリット；水戸国際交流センターなどの関係機関との繋がりができ、活動の幅が広がりました。

デメリット；会場の関係で人数が限られてくるので、回数を多くするなどの措置が必要かもしれません。

(5) その他、意見・感想

餃子講座のときに学務係との情報交換がうまくいかず、頼んだ材料と違う材料が届いたときがありました。